

# 妻有の里

第56号

- 発行日/平成27年3月10日
- 題字/樋口初美様  
(支援センター  
エンゼル妻有 利用者)
- 発行元/社会福祉法人  
妻有福祉会

## 祝 敬老の日



9月12日、妻有荘で「敬老の日」の式典が行われました。

この日、米寿の方が3名、そして百寿の方1名がご家族、ご来賓の皆様や小山園長、沢山の入所者や職員の見守る中、晴れやかな笑顔で式典に参加されました。

「百寿」の上村キクノさんは、大正3年11月1日生まれです。風邪も引く事無く100歳を迎えられました。

## センター長退任あいさつ

十日町市身体障がい者  
福祉センター長 江村 久

平成21年4月から平成園と身障センターを兼務して、そして24年4月から身障センター専務のセンター長として6年間お世話になりました。前任者から引継いだ業務は平成園にあつては高齢化ニーズ、社会環境の変化などへの対応がありました。また身障センターにおいては自立支援法の段階的施行の中で事業所の運営も非常に不安定な環境にあり、暗中模索の舵取りは不安の中での挑戦でした。しかし優秀な職員に支えられながら、今大過なく定年退職することができていることを有難く思っています。

さて、平成25年度からの第3次障害者基本計画の真つ只中、目まぐるしく障害福祉制度が変貌しています。今日、心のバリアフリー・ノーマライゼーションなど、専門用語だけが一人歩きする環境にはありません。障がいという言葉からややもすると障がい者サービス事業所は閉鎖的な環境にありました。福祉環境が一変する中では、障がいを持たれる皆様が自らノーマライゼーションに参加する積極性が何より必要です。身障センター利用の目的を明確に、そしてより積極的な社会参加を。更に地域への情報発信を通して今後とも、明るく活発な活動を地域にアピールしていただきたいと思います。

退任にあたり、新しいセンター長を迎える身障センターを今後ともご支援、ご協力賜りますようお願いいたします。お別れの挨拶とさせていただきます。有難うございました。

今日も元気

# 妻有荘だより

この冬は、初雪から大雪となってしまいましたが、妻有荘では寒さに負けない身体作りを…と、取り組んでいる事をご紹介します。

「健康を保とう」と言う点で、午前、午後の一日2回行っている「ラジオ体操」です。80名の入所者がそれぞれの場所で、できる範囲で取り組んでいます。そして「太極拳」と、「けんこつ体操」「お口の体操」と頑張っています。



ファイト!



今日は日向ほっこをしながらラジオ体操です暖かいよ～



ラジオ体操のお陰で身体が温まります



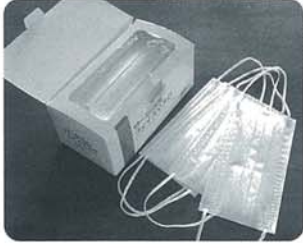
皆さんの取り組みの効果か、この冬はインフルエンザや感染症にかかった入所者はおられませんでした



太極拳頑張ってます



お口の体操パンダの…たからもの



出かける時には必ず忘れないでね! マ・ス・ク



「健康な身体作り」を支える環境づくりへの取り組みとして

- 毎朝、人の手が触れる場所を拭き除菌する。
- 午前・午後の一日2回、施設内の換気を行い空気の入替えを行っています。



手洗い、うがいは基本ですよ忘れずに



空気の入れ替え中…



～調理室から～

# 最高です!! 妻有荘のおいしい食事

右の写真は2月3日節分の日昼食です。献立名は「恵方巻き、さけ缶、なばなのからし和え、まいたけのすまし汁」です。この日の検食役介護員の小林立昌さんは「恵方巻きごちそう様でした。今年もみなさんに良い出来事がありますように」と検食票に記入していました。

2月3日の献立



入所者の食べている様子



季節や行事・節句に合わせて献立を工夫して、いつも安心、安全をモットーにおいしい食事を提供する事に心がけています。

まだまだ寒い日が続きます。しっかり食べて、体力をつけて冬をのりきりましょう。

## 認知症の人と家族のつどいきらら会

～ひとりで悩まず、ぜひ参加してみませんか?～



こんな時、  
他の家族はどう対応しているんだろう?

認知症の方を介護する家族が中心となり、2ヶ月に1回集まって介護の悩みや相談ごとを話し合い、共に励まし合い助け合っていく会です。

- ★日時：偶数月の第4水曜日
- ★場所：中里保健センター（送迎はありませんが、どこの地区の方でも参加していただけます）
- ★参加費：1回200円（内容により変更あり）



認知症の人と家族の会  
新潟県代表 金子 裕美子氏による講演会も行われました。

問い合わせ 地域包括支援センター つまりの里 ☎758-2324

# 老人デイサービスセンター

# つまりの里

## 忘年会

平成26年12月22日から12月28日まで忘年会をしました。お昼を食べながら、カラオケをし、楽しい時間を過ごしました。利用者様も歌をうたっていただきましたが、職員も一緒に歌をうたいました。時間が過ぎるのを忘れてしまうほど楽しい忘年会でした。



## 豆まき

平成27年2月2日から2月8日の1週間、豆まきをしました。様々な格好をした鬼がどこからやって来ました。面白いネクタイをした鬼、弱そうな鬼、オノを持った鬼と日によって違いました。利用者様からお手玉や丸めた紙を「鬼は外〜、福は内〜」と声を出し、鬼に当てました。

その後、利用者様と職員と一緒に、お茶を飲みながらお菓子を食べ、茶話会をし、楽しいひとときを過ごしました。



## 他にもこんな楽しい活動をしました。

平成 26 年

9 月

- ・ 舞踏見学
- ・ ベンチサッカー

10 月

- ・ 保育園との交流
- ・ バスハイク (コスモス見学)



11 月

- ・ カラオケ
- ・ バスハイク (紅葉見学)

12 月

- ・ クリスマスパーティー

平成 27 年

1 月

- ・ 茶話会

2 月

- ・ ホットケーキ作り



## ボランティア活動を通じて



エンゼル妻有では、今年も節季市に向けたチンコロ作りを行い、大勢の皆様からご購入頂きました。

このチンコロ作りや自主製品製作には、毎年地域のボランティアの皆様からご協力を頂き、各イベント行事や店舗にて販売をさせてもらっています。製品等の売上は全て施設利用者の工賃の資金とさせて頂いており、利用者、職員ともに日々感謝しております。

また、ボランティアの皆様を通じて地域とのつながりも広がってきており、今後も大切な取り組みの1つとして続けていきたいと考えています。



自主製品のそば枕

障がい福祉サービス事業所

**エンゼル妻有**

TEL.025-752-0050  
FAX.025-752-6688  
E-mail:angel@mail.tiara.or.jp



**ボランティア募集**

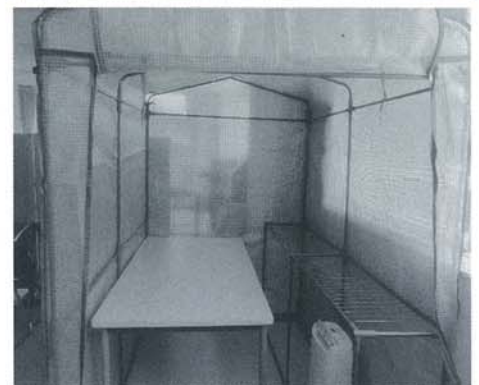
作業補助や手芸作品の製作等のボランティアを行ってみませんか？ご興味のある方はご連絡ください。

相談・支援 **Angel** 障がい者地域生活支援センター **エンゼル妻有** ☎ 025-750-7180  
FAX 025-750-7188  
(本町2丁目 十日町市支援センター 2階)

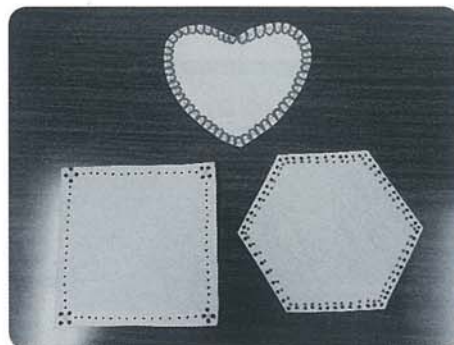
## クラフト活動で牛乳パックを利用した再生紙作りに力をいれています。

当センターの活動において、毎週火曜日にクラフト活動を行っています。クラフト活動では、牛乳パックを使った再生紙を作っています。

牛乳パック再生紙は、最近他施設からの購入希望が増え、週1回のクラフト活動で量産をしています。これに伴い今まで以上に「早く」「良質」な再生紙作りを目指すことを目的に再生紙の乾燥設備を整備し試験的に取り組んでいます。



再生紙をデザインカードにして、市内の花屋さんにおいてもらっています。





# 十日町市身体障がい者福祉センター

地域活動支援センター（Ⅱ型）事業 TEL.025-757-9438/FAX.025-750-1173

## 利用者の紹介

石沢スミエ様は数十年前、ご病気により身体に右片麻痺というハンディを背負いました。しかし持ち前の努力家、ハンディ克服の意味を含めて、ご自分の経験をもとに詩を書いています。その数々の詩の中から今回紹介する詩を、初めて新潟県障害者芸術文化祭へ出展したところ、自由詩部門で**県知事賞**を受賞されました。この詩が書けるようになるまでには長いながい時間が必要でした。身障センターを利用し同じ境遇の仲間と出会い、励まされ共感することで前向きな気持ちになれたそうです。

### 自由詩「私の手」 石沢スミエ

右の手、左の手、両方合わせて一人前、私は右ききだった。  
ある日突然、右の手が疲れたのか休んで、ずっとお休みしている…  
ご飯も手づかみで食べた。飲み物もこぼした。介護の人にいろいろ言われた。  
でも私は、ずっと私を支えてくれた右手だから、感謝しなければと思う。  
あれも出来ない、これもだめだと思えば悲しくなるけど、  
私には元気いっぱい左手があるよ！  
苦勞して覚えた大好きなお紙だっておれる！  
右手さんありがとう。左手さんこれからもよろしくね。  
私の左手、私の手ばんざい！！



## 10月10日 秋季遠方外出

## ほくほく線で行く湯沢駅の旅

ほくほく線に乗り湯沢駅までお出かけに行ってきた。  
駅構内でお土産を買ったり、昼食をとったり♪電車を写真撮影する利用者もいらっしやいました。  
北越急行様のご厚意により、帰りの号車を「ゆめぞら号」にさせていただいたり♪楽しい一日を過ごしました。



## 1月30日 冬季利用者交流会(つどい)開催

平成27年1月30日(金)、利用者間の交流を目的として「冬季交流会(つどい)」を開催しました。  
午前の部では利用者参加型のゲーム大会♪利用日ごとに分かれ競いあった「ミニ玉入れ」。一番多く玉を入れて優勝した月曜日の利用者には豪華賞品が贈られました。続いて、「ジャンケンポンでたたいて、かぶって！」ゲーム。希望参加者8名によるトーナメント方式で、見ている側も力が入るほどの真剣勝負！  
午後の部では、演芸ボランティアの村山安行様による「マジック村山の楽しいマジックショー」。時々笑いありの多彩なマジックに利用者は目を見張りました。最後に「懐メロ歌声ひろば」と題し我が福祉会のバンド、エスポワールに合わせて利用者と職員のペアで、懐かしい歌を披露し楽しい一日を過ごしました。



楽しいゲームで盛り上がり



どんな仕掛けがあるんだろう！



生バンドに合わせて♪

十日町市老人福祉センター  
十日町市高齢者生きがい活動支援通所事業

# 平成園

〒949-8551  
新潟県十日町市馬場乙512番地1  
TEL (025) 758-3924  
FAX (025) 758-2390

## 生きがい対応型デイサービス

平成園の生きがい対応型デイサービスは65才以上の比較的元気な方々が対象です。四季にあわせた様々な活動があり皆さんがとても楽しみにして下さっています。デイサービス室は毎日和やかな笑い声で溢れ、元気いっぱいです。



バスツアー



おいしい~  
思わず笑顔が  
こぼれます



ちんころづくり

頑張った甲斐があつてとっても可愛いチンコロができました。

### 一日の流れ

午前中は看護師による体温や血圧測定などの健康チェック及び軽体操。午後はゲーム・カラオケ・お楽しみ会など。2ヶ月に一度バスツアーがあります。



書初め

新年恒例の書初めです。墨の匂いに包まれながら、お手本を前に真剣に筆をもちました。

初詣は宝徳稲荷大社に行ってきました。昨年一年間の感謝と今年の無事をお願いした後は、小千谷でおそばをいただいて帰って来ました。

## 十日町市老人福祉センター事業

60歳以上の方はどなたでも参加できます。

新たな友人、知人の和を広げませんか。ご参加お待ちしております。

### 新年会



4月14日(日)に「新年会」を行いました。

尾身県議会議員が来賓として出席され、ボランティアさんも来て下さって総勢81名の方々と楽しみました。カラオケ・豆まき・抽選会とあっという間に時間が過ぎて大変にぎやかな「つどい」でした。

### ふるさと体験さあくる



「ふるさと体験さあくる」は、近隣の史跡、神社仏閣、景勝地などを訪れ、いろいろな方々と対人交流を図ったり感動を得たり学びの場を提供する「さあくる」です。

9月は「おぢや震災ミュージアム」に行ってきました。職員の方の説明を聞き、中越地震の苦い教訓を忘れず常に震災に対する備えと心構えが大切だと気づいてきた一日でした。

### お知らせ



平成園でAEDを購入しましたので、必要な時にはお声かけ下さい。先日職員が講習会を受講しました。

AEDは専門的な医療知識がなくても命を救う事ができる機械です。

